



奉仕を通じて  
**平和を**  
田中作次  
2012-13年度  
国際ロータリー会長

【2012-2013年度R1テーマ】

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB

# 藤枝南ロータリークラブ会報

例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040  
E-mail:club1991@fujieda-rotary.org

会長：村松 章隆 副会長：早川 清人 幹事：内山 淑夫 副幹事：松浦 正秋

## 第1016回



- ソング 君が代・奉仕の理想
- ソングリーダー 中山 恵喜君

### 会長報告

村松 章隆君

皆さん、こんにちは！ 本日は、11月の第一例会です。スーパー・クールビズの調整期間を終え、ネクタイを着用してのシーズンになりました。



幹事より報告がありましたように、先程、理事会を行いまして、会員親睦旅行の叩き台を上程しましたが、コストを押えて、近場で多くの方の参加を希望しておりますので、よろしく願います。

去る10月31日には、第五分区(近隣9クラブ)の親睦ゴルフコンペに当クラブより、朝比奈会員、渡辺芳孝会員、桑原茂会員、私と4名参加しまして、楽しく交流ができましたことをご報告いたします。因みに、桑原会員が飛賞でゴルフバックを獲得しました。

来週は、野外例会です。花沢の里より、ゆっくりゆっくり登りますので、全員が満観峰に登頂できますようにご協力をお願いします。

本日は、私の父の命日で、早いもので、丸4年が経ちました。その節には、会員の方には、いろいろとお世話になりました。めで、感謝申し上げます。以上会長報告挨拶といたします

### 理事会報告

内山 淑夫君

- 1・2月プログラムについて承認されました。
- クリスマス例会について承認されました。  
12月21日(金) / 小杉苑 / 18:30~
- 新春賀詞合同例会について承認されました。  
1月19日(水) / 小杉苑 / 18:30~  
例会担当・・・藤枝RC

親睦会担当・・・藤枝南RC

- 次期役員指名委員会議録について承認されました。

### 幹事報告

内山 淑夫君

- 第2620地区より山梨第1分区講演会開催事業の報告が届いております。

### 出席報告

望月 誠君

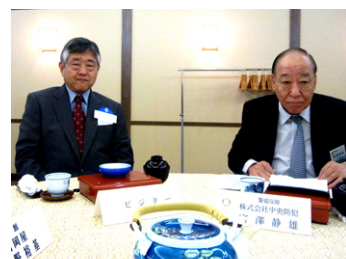
本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
34 / 43 79.06%	39 / 43 90.69%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)  
桑原君 樽井君 内藤君 早川君  
森竹君 渡辺哲君 渡邊博君 池谷君  
川口君

- (2)メイクアップ者  
漆畑 雄一郎君(静岡北) 藁品 元行君(静岡中央)

### ビジター

加藤 博一君  
(静岡西)



中森 義次君  
(藤枝)

## スマイルBOX

望月 誠君

- 誕生日プレゼント有難うございます。23日の勤労感謝の日で66才となります。もう66才という事ではなく、まだ66才かという意気込みで、これからの人生を生きていこうと思いません。

伊藤 恒夫君

- 妻の誕生日、結婚記念日、自分の誕生日と連続しているので、自分の誕生日に毎年一回まとめてお祝いしています。



鈴木 健夫君

- 結婚記念日のプレゼントありがとうございます。今年で2回目の記念日となりました。昨年は長男が誕生して忘れていました。今年は忘れずに感謝を伝えたいと思います。中山 恵喜君
- 長い間お休みを頂き、申し訳ありませんでした。本日より体調と相談しながら出席させていただきますので、よろしくお願い致します。

伊藤 彰彦君

スマイル累計額 312,732円

## 会員卓話

佐野 裕基君



こんにちは！10月から会員になりました佐野裕基です。本日は自己紹介させていただきます。

昭和41年生まれの46歳です。

生まれは東京都豊島区巣鴨です。

藤枝には2歳のときに越してきました。というのも父は10人兄弟の末っ子でして東京で繊維会社を営んでいました。しかし家業を継いでいた父の兄が急死したため父が後を継ぐことになり帰ってきました。

母の実家も長楽寺で池野屋という旅館をやっていたのですが、旅館は嫌ということでサラリーマンの父と結婚したそうです。

それがひょんなことから旅館をやることになりとても悩んだそうです。その上当時借金もかなりあり、借金取りが来ることもあったのですが、父が追い返すので母も心強かったそうです。そんな父ですから、とても厳しく、そして怖い存在でした。私は出来が悪いので小さい頃からよく叱られていました。

私は焼津水産高校でレスリング部に在籍していました。1年生の新人戦で3位、中部大会で2位その他の大会で優勝したりしたので、他校の先生からも注目されていました。

日曜日には焼津中央、島田工業と合同練習があり、1人だけ特別メニューで練習させられていました。当時島田工業に有名な先生が居り「お前は国体に出て大学に行け」と言われた事もありました。しかし2年生の時に腰を痛め、やる気も無くしていたので練習にも出なくなっていました。今でも当時の仲間と会うと、もっと一生懸命にやっていたらよかったですと後悔しています。

高校卒業ご調理師学校に行き静岡のホテルに勤めましたが料理にも興味が無く長続きしませんでした。そんな時、父の友人の紹介でアメリカに行ってみないかと言われ、アメリカで生活するのにどうせなら料理屋で働いたらということで、アメリカで1番有名なお店を紹介して頂きました。本店が東京にあり、そこで少し修行をしてからアメリカに行くつもりでした。

しかしここで転機が訪れました。入店して初めに料理を教えてくれたのが吉兆で修行をした方でした。その料理を見てとても驚きました、感動しました、そして日本でもっと勉強しなければいけない、もっと技術を磨かなければいけないと思いアメリカに行くのはやめ30歳まで修行をしました。

最初に修行をしたのが天ぷら屋だったので総理大臣や財界人などが来る店でしたが、大広間に円形のカウンターがあり、真ん中に歌舞伎のせり上がりのようなものがあり、そこから板前が出てくるという演出もあり外国のお客様などにとても人気がありました。

支店もいっぱいありデパートのお惣菜などもやっていました。お惣菜は夜中に揚げるのですが、そのお惣菜を揚げる人が1番上手だと聞き教わりたくて休みの前の日には勝手に行き手伝いをさせてもらいました。

最初は何も教えてくれませんが毎回出ていると少しずつ揚げさせてくれ、色々教えてくれるようになりました。

最初はうまくいかないで使えないのも多かったのですがコツがつかめ自信がつくとどんどんできるようになりました、普段お店では坊主はお客様に出す料理は作らせてもらえませんが、お惣菜で揚げさせてもらったおかげで早く上達したと思います。料理の修業はなかなか教えてくれませんので洗い場では鍋を洗う時にこっそり味を見たり盛り付けをしながら他の仕事を盗むように見ないとなかなか覚えられません。あるとき魚を捌かせてもらったのですが、少し包丁を入れたら「ストップ、おしまい、お客さんに使えなくなる」と言われ自分やらせてもらえなくなる、賄いで練習してまたチャンスを待つ、その繰り返しでした。

料理の修業というのは食べるのも修行の1つ、休みの日は必ず外食をしていました。1食1万円はザラで時には3万円くらい出して食べていました。若くて給料が低いときは辛かったこともあります。居酒屋で飲むときも同じで必ず何かしら参考になることがあります。

現在旅館を継いでいますが旅館やビジネスホテル業界も大変厳しい状況です。経費削減で出張費は削られ、長期になればアパートに入ってしまう、私共も泊まってもらえるよう努力をしています。先日お食事にお見えになったお客様からこんなことを言われました、「この旅館に泊まるお客さんは幸せだね、こんなに美味しい食事が毎日食べられるのだからね、今度お客さんに紹介するよ」と、その方は藤枝の方ですがお店が休みの日以外毎日お見えになってくださっています。毎日飽きないように日替わりでご用意させていただいています。これからも精進していきたいと思っておりますので皆さんのお力添えを頂きたいと思っております。これからもよろしくお願いいたします。



寺田 章君

この度は入会をご承認いただきありがとうございます。城南メンテナンスの寺田でございます。先月ですが、還暦を迎えました。60歳です。弊社は静岡県を中心に給水・排水(排水処理施設)設備の維持管理を中心にビル設備の総合管理業務をおこなっている会社です。よろしくお願いいたします。

簡単に自己紹介をさせていただきます。生まれは焼津市です。1952年(昭和27年)9月生まれの60歳です。小さい頃は昆虫少年でした。暇さえあればカブトムシやクワガタ・蝶などを追いかけておりました。瀬戸川は格好のフィールドでした。ファーブル昆虫記が愛読書でした。ファーブルはフランスの昆虫学者で、ファーブル昆虫記は長い間の観察をもとに、身の周りにいる昆虫の生き様を生き生きと描いたものです。

牧場の家畜が糞をたくさんするのに大地がきれいなのはなぜか?(日本ではフンコロガシ)ここからストーリーが始まっています。自然の循環・生物の生き様を見事に表現しています。わくわくしながら読んだことを思い出します。観察のフィールドは庭を中心としたいろんな場所です。最近ではビオトープがあちこちで作られています。ビオトープの語源はバイオ(bio)(命)とトポス(topos)(場所)。生物が生息できる空間という意味です。(いろんな生物が棲める環境を整える)

高校時代までは、庭にこのビオトープ(当時はビオトープなる言葉はなかった)を作りたいと強く思っておりました。(特に昆虫が棲める空間)昆虫ビオトープか庭にいろんな木を植えました。エノキ・コクサギ・カシ・サンショウ・クス・ミカン・ヤマザクラ・クルミ・クヌギ等中学から高校時代には、昆虫少年から蝶に大変興味を持つようになっておりました。

蝶の名前をご存知でしょうか?オオムラサキ(日本の国蝶)・クロアゲハ・アゲハなどアサギマダラという蝶は1000キロもの渡りをします。蝶の幼虫は決められた植物を食べます。(オオムラサキはエノキ・アゲハはサンショウなど)庭にいろんな生物が集まってくると、ファーブルになった気分になり大変お気に入りの場所になっていきました。

この趣味は高校まで続きましたが、一般的には虫好きは少数派であり、この趣味はいつしか封印

されていきました。

高校を卒業し、大学そして就職、結婚・子育てと続き、実家へは年に1～2回帰ってくるだけになり、この趣味は封印され続けました。

57歳の時にそれまで働いていた会社の早期退職を決め、実家に少しの間住むことにしました。焼津へは年に1～2回は里帰りしていましたが、高校を卒業してから住む機会はありませんでした。10年ぐらい前には福岡に居を構えたので焼津からはますます足が遠のいてしまいました。今現在もおかげさまで両親は健在です。ゆっくりですがなんとか2人で生活しております。高校を出てから40年たって生家に単身赴任中です。(福岡に家族はいます。)

高校時代に植えた木は、40年たち大きく育てております。家の周りはコンクリートに囲まれたほんとは小さな庭ですが、いろんな生き物が来てくれます。ヤモリ・アオダイショウ・キジバト・コクワガタ・ムラサキツバメ・カラスアゲハ・ゴマダラチョウ・モンシロチョウ・ナガサキアゲハ・ツマグロヒョウモン等モンシロチョウ(アリッサム)・ツマグロヒョウモン(パンジー)は街中で見られるようになった。(食草が栽培されている)・ナガサキアゲハは地球温暖化の影響か昔は稀少種昆虫は大変たくましく生きています。

昆虫は4億年前に陸上へ進出し現在最も繁栄しており、その種類は100万種とも言われています。

今、この昆虫に学ぼうという動きがあります。バイオミミクリー(バイオミメティクス)と呼ばれており、生物のもつ力を人間の社会や生活に生かそうという意味です。シロアリの巣の仕組みを活かしたエアコンのいらぬ住宅・痛くない注射針(蚊の口吻)・空気から水を集める材料(砂漠にすむ虫)・小型で手軽な風力発電(トンボの翅)など休眠の仕組みを解き明かせばガンの進行を遅らすことができるかもしれません。最近昆虫少年がほとんどいなくなってしまうようです。生物の事を知るには観察することが非常に大事です。できるだけたくさんの若い人に、自然に興味をもっていただきたいと考えています。それが将来の人類(地球)の発展につながるのではないかと。

現在、志太自然ネットワークに参加しております。会員は30名ぐらいで志太地区の自然を守る

うと活動しております。自然に対し少しでも興味を持ってくれる人がもっともっと増えるよう活動します。微力ではありますが、地元のためにがんばりますので今後ともよろしく願いいたします。

#### 今週の一言 「私の父、母」 小池 吉久君

私の父は戦争中、陸軍の偵察機のパイロットとして従軍しお蔭様で生還した人です。偵察機には一切の銃器が無く、撮影任務が終われば直に又、敵を発見すれば全速力で帰還し、情報を持ち帰るのが一番の任務との事でした。その為には、風向き、天候を読み、常に往復の燃料を計算し操縦していた様です。帰還してからもその癖が抜けず、スカイラインGTRを買った時は東名で燃料を節約すると称し、高速でニュートラルにし、滑空状態で私の母を恐怖の底に落としては、楽しんで居ました。その為、助手席の手すり直に取れてしまった事がありました。

母は実に素朴な大井川生まれの女性で、父が遅くなくても決して横にならず、父を迎えた古風な、でも私達にとっては素晴らしい母でした。

#### 例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
11/10(土) 第1017回	野外例会 花沢の里 満観峰	
11/16(金) 第1018回	クラブ研修リーダー 発表	
11/23(金)	休会	
11/30(金) 第1019回	地区大会報告	地区大会 11/18
12/7(金) 第1020回	クラブ年次総会	

(担当/池ヶ谷君)